

便利さに潜むリスク ～5G時代到来と電磁波の影響～

現代の私たちは、さまざまな電気機器に囲まれ、電気機器無しでは日常生活もままならないほど身近な存在になっています。しかし近年、電気機器、特に通信機器等が発生させる電磁波が人体に影響することで、何かしらの身体症状を引き起こす可能性が臨床現場から示され、その因果関係についての研究が数多く行われています。【参考】『WHO ファクトシート 296(2015年12月)』

私たちの生活に便利さをもたらす通信機器ですが、一方で電磁波の発生が避けられないことも見過ごしてはいけない事実です。電磁波発生のメカニズムや影響を正しく知り、対応する必要があるのではないかでしょうか？

通信回線の電磁波

電気機器は一般的に電磁波を発生させますが、特にWi-Fiや無線LAN等、無線通信回線は高い周波数の電磁波を発生させています。そして日本では今、最新の通信技術として「5G(第5世代移動通信システム)」が導入され、盛んに5G対応スマートフォンのCMが流されています。

これまで私たちの身の回りで一番周波数の高い電磁波はWi-Fiで5GHzほどでした。5Gでは高速で大容量の通信を行うため、28GHzという非常に高い周波数の電磁波が発生します。

人体への影響

電磁波が人体に及ぼす影響は、明確な科

学的根拠のもとで明らかになっている訳ではありません。しかし臨床現場では、患者を電磁波から物理的に離すことで、頭痛や不眠などの不調が改善された例が報告されています。

動植物の体内では生体電気と呼ばれる微弱な電気によって細胞間の神経伝達が行われていることがわかっています。電磁波にさらされると、この生体電気に異常をきたすため、さまざまな不調を引き起こすのではないかと言われています。この生体電気の乱れが頭痛や不眠などを引き起こす可能性は高く、電磁波から離すことで症状が一定程度改善された例は決して無視することはできません。

【参考】『臨床環境医学 第21巻第2号(2012年)』『電磁過敏症に関する最新知見と今後の課題』北条祥子・土居屋美貴子

基地局の設置増加

無線通信回線のネットワークは基地局が支えています。15m以下の工作物は指導対象にならないため、基地局は規制を受けないまま私たちの生活圏内のあちらこちらに設置されています。現在柏市内には、携帯電話基地局が1710基あるそうです。(8月末時点)

電磁波は周波数で性質が変わります。4G基地局は最大半径3kmをカバーしていますが、周波数が高いほど遠くに届きにくくなるため、5G基地局は100m間隔で設置されないと実用化できないと言われています。私たちは日常的に、近距離から発せられる高い周波数の電磁波にさらされることになります。

柏市でも条例を

柏市でも、近隣住民の反対によって基地局設置の計画が白紙になった例があり、電磁波について不安を感じる市民は多くいます。鎌倉市などの一部自治体では、基地局を設置する場合、設置場所の届け出や、周辺住民への事前の周知を義務付けています。電磁波発生を直接抑制するような規制ではありませんが、まずは基地局がどこにあるのかを住民が知り、電磁波の影響について考えるためのきっかけになるはずです。市民の不安を思えば、柏市も、同様の規制を行うべきではないでしょうか。



NO.113 2020年秋冬号

発行 / 市民ネットワーク・かしわ
〒277-0011 柏市東上町2-28 第1水戸屋ビル3F
シェアオフィス＆コワーキングスペース「Noblesse Oblige」内
TEL : 080-7628-7737

OPEN : 火・水・金9:00~13:00(※祝日はお休み)

代表 林さえこ

f fb.com/ShiminNetworkK/

t twitter.com/ShiminNetworkK

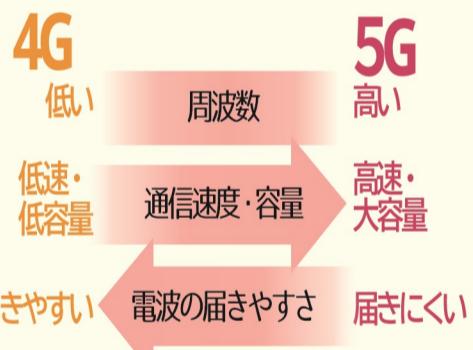


「市民ネットワーク・かしわ」は市民の声を議会に届ける地域政党です。仲間を市議会に送り出し、子育て、教育、環境、福祉、防災などの暮らしの課題に取り組んでいます。せっけん運動やごみ問題に取り組んだ生活クラブ生協の組合員が中心となり、1987年5月1日設立。以後4人の議員を柏市議会に送り出してきました。

現在は林さえこが
市民ネットワーク・かしわの代表
として市議会で活動しています。



周波数と通信速度・容量と 電波の届きやすさの関係



5Gは高い周波数を利用するため、電波が遠くまで届きにくい。
→近距離にたくさんのアンテナ基地局が必要になる。

目に見えない電磁波の影響は不安ですが、多くの人はスマートフォンやタブレットを日常から切り離せなくなっています。この先も技術は進化していきます。その上で私たちが今大切にすべきことは、便利さの裏に潜んでいるリスクを知ることです。リスクを知った上でどのように付き合っていくか、一緒に考えていきましょう。

事務局長 藤枝 僚



2020年11月発行

会員
募集中

市民ネットワーク・かしわ

活動に共感してくださる方、
カンパによる支援をしてくださる方も歓迎です。
年会費1,500円／郵便振替口座 00130-8-71999

「市民ネットワーク・かしわ」通信 年2回
柏市議会報告 年4回
《市民ネットワーク千葉県》情報紙 年4回



『SDGsと地球の未来』

SDGsって何だろう？

SDGs（エス・ディー・ジーズ）とは、「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称です。国連加盟193カ国が2016年から2030年までの15年間で達成するために掲げた17の目標で、2015年9月の国連サミットで採択されました。

国連などと言うと、自分とは遠い世界の出来事のように感じられますが、17の目標は私たち全員が目指すべきゴールです。日々の暮らしの中に、私たち自身で改善できる身近な課題がたくさんあります。

例えば食料品店では、品質上問題なく食べられるにもかかわらず、さまざまな理由で廃棄される食品があります。柏市にも4店舗が展開されている「スーパー カスミ」では、2016年から地域のフードバンクや社会福祉協議会への食品の寄

付を始め、食料廃棄を減らすことに取り組んでいます。カスミの寄付先の一つが「とうかつ草の根フードバンク」です。

こども食堂とフードバンク

流山市の鰐ヶ崎に倉庫を持つ「とうかつ草の根フードバンク」は、コロナ禍の4月に、東葛6市の計50以上のこども食堂が協力して設立されました。市民ネットワーク・かしわでも、「かえる公園こども食堂」を通して活動の支援を行っています。とうかつ草の根フードバンクに集められた食料品は、各こども食堂を通して地域の子育て世帯に手渡されています。こども食堂が主体となって地域でフードバンクを運営する試みは全国的にも珍しく、画期的な取り組みです。フードロスの削減や貧困などの社会的課題の解決につながります。SDGs

の目標で言えば、「1. 貧困をなくそう」「3. すべての人に健康と福祉を」「8. 働きがいも経済成長も」「12. つくる責任つかう責任」のゴールを目指せる活動です。

自分の暮らしから考えよう

SDGsの17の目標をひとつひとつ見てみてください。「3. すべてのひとに健康と福祉を」という目標では、お年寄りや困っている人に声をかける、ハンデのある方を理解する、「5. ジェンダー平等を実現しよう」では、夫婦で家事を平等に分担するなど、私たちが今日からできます。一人一人がまずは身近な課題から、そしてそこからつながる世界的な課題に目を向けることが重要です。

事務局 一ツ柳 美香（編集 林 さえこ）

とうかつ草の根フードバンク

募集：穀類（米や麺）、缶詰、インスタント
食品レトルト食品、乾物、菓子、
飲料品、調味料等

※いずれも賞味期限まで2ヶ月以上ある常温品
※必ず事前に事務局にご連絡ください。

電話 090-2733-0555（事務局：高橋）
住所 流山市鰐ヶ崎1273

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



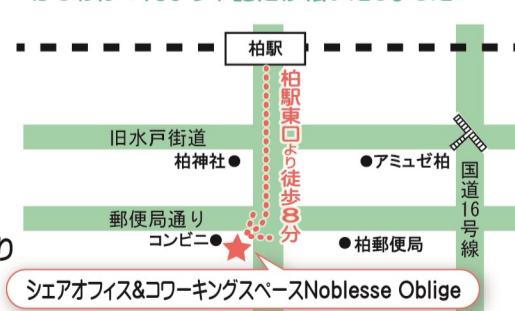
事務所移転のお知らせ

市民ネットワーク・かしわ&林さえこ事務所

〒277-0011 柏市東上町2-28 第1水戸屋ビル3F
シェアオフィス&コワーキングスペースNoblesse Oblige内
TEL: 080-7628-7737

OPEN: 火・水・金 9:00 ~ 13:00 (※祝日はお休み)

お問い合わせは電話もしくはHPの問い合わせフォームより
お願ひいたします。(※FAXはありません。)



市民ネットワーク・かしわ

活動に共感してくださる方、
カンパによる支援をしてくださる方も歓迎です。
年会費 1,500円 / 郵便振替口座 00130-8-71999

「市民ネットワーク・かしわ」通信 年2回
柏市議会報告 年4回
《市民ネットワーク千葉県》情報紙 年4回